

▲ 新三平建設株式会社

マンション建設で豊富な実績と先進技術を有する総合建設会社 ——高い施工品質&管理技術をテコに新分野を開拓

ここに
注目!

長年のマンション建設で培われたブランドと技術力

リノベーションの受注拡大と再生可能エネルギー事業やアジア展開による将来成長性

業界に先駆け、早くからマンションに特化した建築事業を推進し、最盛期には首都圏を中心に年間4,800戸の実績を打ち立てた総合建設会社。大手ゼネコンとマンション建設でのぎを削るなか、一度はリーマンショックによる不動産デベロッパーの相次ぐ破たんまで事業継続が危ぶまれたが、「マンション建設の三平」としてのブランドをテコに、2009年に旧三平建設の事業の一部を譲り受けるかたちで新三平建設株式会社を設立した。現在はマンションやオフィスビル、公共施設等の建築事業のほか、耐震工事を含めたリノベーション（大規模改修工事）事業や太陽光発電施設の建設、維持管理を中心とする再生可能エネルギー事業など、多彩な事業で活躍の場を広げている。

大手デベロッパーによる リピート発注

社員数100人弱と大手に比べ

れば小粒だが、マンション業界で新三平の名前は広く知られる。オフィスビルや公共施設などと異なり、マンションは内外装の仕上げをはじめ品質基準がずば抜けて高く、内覧会やクレーム対応など、アフターメンテを含めた進行管理は経験がモノを言う。飯田忠房社長は、「細やかな仕事を長年経験してきた特有のノウハウがある」と説明し、いまなお初取引をした大手デベロッパーが特命でリピート発注し続けるケースも珍しくない。

阪神淡路大震災後、いち早く免震構造を取り入れた安全性設計を提案するなど、免震・耐震の工事技術を積極的に推進してきたことも大きい。「最近では耐震補強を含むリノベーションの受注が増えていて、今後の大きな柱になるだろう」（飯田社長）という。将来的なマンション需要は不透明感が漂うものの、成長が見込めるリノ

ベーション需要を取り込んで持続成長につなげる。

中国・アジアでのビジネス展開も見逃せない。要求品質が格段に高い日本のマンション建築技術に対する海外ニーズは強いものがある。このため2011年に中国・上海のゼネコンと現地合弁を設立し、2012年から中国国内のハイグレードマンションのプロジェクトに参画、設計・企画段階から建築に至るコンサル業務、施工管理業務で実績をあげている。さらに2015年にはミャンマーに現地子会社を設立し、ホテル経営のほかオフィス、工場建築に関する総合コンサルティング業務をスタートさせている。2020年にはマレーシアにも現地子会社を設立した。いずれも新三平建設で海外研修生として長年修行し、母国に帰国した社員が現地会社で活躍する仕組みで、飯田社長は、「日本の高い建築技術をアジアのインフラ整備



海外でも様々なプロジェクトに携わり多くの実績を持つ



隅田川沿いに大型屋外広告を展開



合同ゴルフコンペを開催するなど協力会社との関係も大切にしている



最近は若い世代が増えて現場はいつも和気あいあい

に生かしてもらいたい」と強調する。

一方、新分野開拓として数年前にスタートさせたのが再生可能エネルギー事業。まずはマンション施工の管理技術を生かして、太陽光発電施設の設計施工および管理業務を事業化させており、雷対策や太陽パネルの維持補修など、施設全体の運営管理をワンストップで提供する。最近では自社開発したモニタリングシステムを使用して発電所のリモート監視を始めているほか、風力発電施設にも進出し

ている。昨年にはZEHデベロッパーの認定も取得しており、脱炭素社会の実現を新たなビジネス領域に育成していく。

社員の働きがいを引き出す環境づくり

業界紙がまとめた建設業界の2020年度の一人当たり売上ランキングで全国19位と、前年度の30位から大きくジャンプアップした新三平建設。社員一人ひとりのアウトプットが拡大している証しであり、そんな同社が力を入れて

いるのが、社員の働きがいを引き出す環境づくりだ。なかでも2020年10月から導入した資格取得助成制度は、国家資格に限らず民間資格も含め全ての試験に合格した場合、奨励金や毎月の資格手当を支給する内容で、「資格なら何でもOK」（飯田社長）という大胆な取り決めで、受講費補助もあり勉強に打ち込む社員が増えたとか。最近では20代の社員が増えていく。これからは和気あいあいとした雰囲気と気概に満ちた同社の快進撃が続くことになりそうだ。

わが社を語る

代表取締役社長
飯田 忠房氏



国内外の社会ニーズに応える

社員の約7割が建設・不動産関連の資格を有し、マンション建設の豊富な現場経験と確かな技術力をベースに成長してきました。最近では、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー事業をスタートさせるとともに、アジア諸国に対する当社建築技術の移転を目的とした現地コンサル業務を本格化させ、国内外の社会ニーズに応える企業を目指しています。主役は真面目で素

直な96人の社員です。社員がいきいきと業務を遂行し、働きがいと挑戦意欲を持って仕事に臨める環境が欠かせません。当社は、これからも全社員で技術力と企画開発力に磨きをかけて、一歩先を行く思考と行動で、社会から信頼される企業であり続けたいと考えています。

会社 DATA

所在地：東京都台東区元浅草1-6-13 元浅草MNビル
 設立：2009（平成21）年1月
 代表者：飯田 忠房
 資本金：1億円
 売上高：138億9千百万円（2021年3月期）
 従業員数：96名（2021年4月1日現在）
 事業内容：1. マンション、オフィス、ホテル、介護施設等の建築工事の請負
 2. 前号に定める各工事の設計、監理及びコンサルタント
 URL：<https://www.shinsampei.com/>

